平成27年度事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	030301050	予算コード	01023300	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	助産施設措置事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	3,667	有効性	A	経済的な面からの支援として、適正に措置を講じるよう努め、他の面からの支援を必要とする場合が多くみられるので、関係機関との連携も含め、助産制度の運用を進めて行く必要がある。	
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	1,833				
根拠法令等	法定受託以外の法令 ■法律・政令・省令　■要綱・要領 児童福祉法、泉佐野市助産施設入所事務取扱要綱			臨時職員数	0	市債		効率性	C		
				歳出（千円）		その他	1,625				
				人件費総額	783	一般財源	2,618	妥当性	B		
						減価償却費	0				
						事業費	8,960	受益者負担	B		
事務事業類型	運営事業　　評価区分			フルコスト（千円）			9,743	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			96				
対象				活動指標		H26実績		公的関与	A	保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対し、助産施設に入所措置することができた。	
特定の市民		対象数	21	相談件数			22.0				
経済的理由により入院助産を受けることができない者				助産施設措置事務			21.0	実施主体・委託化	A		
事業の内容											
妊産婦が保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により入院助産を受けることができない時、助産施設に入所させ、助産措置を行う。								他の事務事業との関連	A		
				成果指標		H26実績		透明性	C		
				措置件数			21.0				
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		H26実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				措置1件あたりの事業費（円）			463,952.3				
妊産婦が保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により入院助産を受けることができないと認める時、助産施設に入所措置することにより援助することを目的とする。											